

2023 年度第 1 回支部集会【九州・沖縄支部】開催報告

主 催：公益社団法人日本語教育学会
開 催 日：2023 年 7 月 8 日(土) 10:00-17:40
会 場：熊本学園大学
参加人数：79 名（会員 51 名・非会員 28 名）



2023 年度第 1 回支部集会【九州・沖縄支部】を 7 月 8 日（土）に熊本学園大学（熊本県熊本市）にて開催しました。昨年 2022 年度に続き対面開催で実施し、午前「パネルセッション」、午後から「口頭発表」、「ポスター発表+交流ひろば」、「交流ひろば」の 4 部構成で実施しました。

パネルセッションは「地域に根差したグローバル人材育成の実践」と題し、塩入すみ氏（熊本学園大学）、深江新太郎氏（NPO 多文化共生プロジェクト）、山元淑乃氏（琉球大学）にパネラーとして登壇いただきました。3 名の方それぞれが実践してきた地域との連携を視座に置いた日本語教育、グローバル人材育成についてお話しいただいた後、参加者同士の話し合いとパネラーの方々への質問時間と進め、対面開催を活かしたやり取りが行われました。

続いて午後の部の口頭発表において、八木真生氏（法政大学）・加藤みゆき氏（キッズドア）による「授業内多読活動で見られた自己調整学習プロセスの分析 —中級・中上級レベルの日本語学習者を対象とした理論化に向けて—」、野原ゆかり氏（獨協大学）による「厩舎で働く外国人スタッフに求められる日本語 —調教師へのインタビューによる予備調査—」、小山悟氏（九州大学）による「知識構成型ジグソー法を用いた CBI の実践報告 —予習として資料を読ませたことの効果—」の 3 件の発表が行われました。

口頭発表終了後、ポスター発表が 3 件行われました。ポスター発表と並行して別会場にて「交流ひろば（第 1 部）」2 件の出展がありました。ポスター発表と「交流ひろば（1 部）」終了後、「交流ひろば（第 2 部）」5 件の出展がありました。

実施後のアンケートでは、全体的に概ね「満足」の回答をいただき、特に「今回の支部集会の実施形態（対面開催）はいかがでしたか」の質問に関しては回答者全員から「満足」「大変満足」の回答をいただきました。一方、ポスター発表と「交流ひろば（1 部）」が同時時間帯に行われたことについて複数ご指摘をいただきまして、今後の支部集会ではこの点について十分留意し、構成を検討してまいりたいと思います。

今年度は 79 名という多くの方にお越しいただきました。そして、参加者の交流の場、または再会を喜ぶ場となっていることに本集会の開催意義を共有することができました。この場を借りて、本集会にご参加くださった皆様、そしてご協力くださった関係者の皆様に心より感謝いたします。



（報告者 支部活動委員：新城直樹，多田美有紀，
九州・沖縄支部運営協力：鷹野恵，橋本直幸）